



はなのきセミナー始まる！！ 「もっと世界を知ろう！」



報告

～留学生と言語や文化についてのワークショップ～

西三河ブロック

日時 6月11日(土) 13時40分～16時00分

会場 知立市文化会館パティオ池鯉鮒 工芸室

心配した雨も上がり、会場は満員の盛況。

知立市副市長、知立国際交流協会会長の挨拶の後、

AISのファシリテーターのもとでワークショップ開始。

愛知教育大学留学生6名(ミャンマー、インドネシア、

韓国、中国、内モンゴル自治区、スーダン)の紹介は、

ひとりひとりの名前をお国の文字で書いてもらい、

意味や由来を聞きました。さらにビンゴゲーム形式により、夫々のお国や個人のことを知りました。

6人とも日本語がとても達者で、彼らが日本で一生懸命学んでいることを感じました。

その後、5つのグループに分かれて、「結婚について」「子どもの祝い事、行事」「親戚、近所づきあい」をテーマにしてワイワイ語り合い、B紙にまとめて発表。グループの発表の度に驚きの声が上がりました。

留学生と参加者がそれぞれの文化の違いをこのワークショップによって体感しました。(水野・山田)



報告

～聞いてみよう、考えよう未来設計！～

東三河ブロック

7月10日(日)、例年にもまして暑さの厳しい中、ウイズ豊川にて「世界のことをもっと知ろう、聞いてみよう、考えよう未来設計！」と題してはなのきセミナーを開催しました。東三河近郊在住のタイ・インドネシア・スリランカ・アメリカ・日系アメリカ人と名古屋在住のフランス人6名によるパネルディスカッション形式で進行了ました。

- ① それぞれの国の教育システム
- ② 結婚式や結婚についての考え方
- ③ 社会保障について

3つのテーマを中心にお話をお聞きました。

当日は50名以上の参加があり、用意したレジュメが足りないくらいの

盛況ぶりでした。ブレイクタイムにはタイ出身のカウイーポットさん

(男性)手作りのお茶とお菓子をいただきながら、和やかに和気藹々に

会が進行し、あっという間に時間が過ぎてしまいました。6名のユーモアあふれるお話に引き込まれながら、

楽しく有意義な時を共有することができました。

(小川・金子)



報告

「中国東北三省訪中のご報告」

名古屋ブロック：油田・生田

5月17日～27日黒竜江省・吉林省・遼寧省の教育庁を訪問し、各教育庁国際交流合作処において、奨学金の贈呈式と交流を終えて無事帰国致しました。昨年度のウィルフェスタにおける「はなのきチャリティーコンサート」での寄付金20万円も、協議書にもとづいた奨学金約300万円にまじえて届けることができました。各学校代表の高校生と先生方は、丁寧な感謝の言葉と、希望あふれる進路への抱負を語ってくれました。夜は微風の会主催の円卓を囲み、歌や盆踊りで懇親を深めました。来年第17回訪中も5月中旬出発予定です。

東日本大震災緊急報告会「風評被害はここまで!!」

4月12日(火)ウィズ豊川にて、木村美音^{みよ}さんを囲んでの報告会が行われました。この話が持ち込まれたのは4月7日(金)の夜、はなのき会の会員石井さんからでした。4月1日から7日までいわき市でのボランティア活動に参加された木村さんの報告は『一人でも多くの人に現状を伝え、それを広げて欲しい』という思いにあふれていて聞いているとつい涙ぐんでしまいました。(東三河 小川)



お知らせ

はなのきセミナー 名古屋ブロック開催!

日時: 9月3日(土) 10時半から3時まで、
場所: ウィルあいち 会費: 1000円
プログラムは貿易ゲームとハンガーバンケットです。
詳しくは添付のチラシをご覧ください。

スタディーツアー

今年度のスタディーツアーを下記のような内容で実施する予定です。



行き先 ベトナム(ホーチミン)

日程 平成24年1月7日～12日(予定)

実行委員を希望される方は副会長山本晴美さんまで

“はなのきチャリティーコンサート2011”

祈り、支え、響き合う心 ～ 今、私たちにできること～

(知多ブロック、尾張ブロック)

日時…平成23年11月19日(土)

13:00時開場、13:30開演(予定)

会場…ウイルホール(ウイルあいち4階)

協賛金…1000円

支援先…愛知県を通して東日本大震災被災地へ
皆様のご協力、ご参加をよろしくお願いいたします。



日本女性会議 in 松江

「語ろう・紡ごう、“だんだん”の縁(えにし)を世界へ」

開催日: 平成23年10月14日(金)～16日(日)

詳しくは <http://www.joseikaigi2011matsue.jp/>

おめでとうございます

鈴木令子さん(西三河)が藍綬褒章を受賞されました。昭和58年に民生委員になられ、9期27年間続けられました。家出してきた子、引きこもりになってしまった青年、病気になった身よりのない方など、親身になって、接してこられました。地道な活動が受賞になりました。

訂正とお詫び

1号 新入会員の紹介で舍人秋子さんのお名前の漢字が違っていました。舍人彰子さんです。お詫び申し上げます。

編集後記

はなのき通信第2号をお届けします。暑さ厳しき折、どうぞご自愛くださいませ。

